



強さ試験用標準物質証明書

401M

(普通ポルトランドセメント)

試験所	材齢	JIS R 5201:2015 による圧縮強さ (N/mm ²)		
		3日	7日	28日
1		31.2	47.9	62.4
2		32.0	46.9	62.0
3		32.5	46.8	61.2
4		32.6	47.4	61.0
5		33.3	49.4	63.1
6		34.2	48.2	60.0
7		33.2	48.5	63.6
8		32.4	48.4	63.2
	標準値 (平均)	32.7	47.9	62.1
	標準偏差	0.91	0.88	1.25

[共同試験に参加した試験所]

日鉄高炉セメント株式会社 品質保証部
株式会社トクヤマ 徳山製造所/南陽工場 セメント製造部
株式会社太平洋コンサルタント 品質試験部
UBE三菱セメント株式会社 研究所 品質調査室 宇部グループ
UBE三菱セメント株式会社 研究所 品質調査室 横瀬グループ
住友大阪セメント株式会社 セメント・コンクリート研究所
一般社団法人セメント協会 研究所 セメント試験グループ
一般社団法人セメント協会 研究所 セメント品質保証グループ

2023年9月

一般社団法人 セメント協会
規格専門委員会

< お問合せ先 >

一般社団法人セメント協会 研究所 セメント品質保証グループ
〒114-0003 東京都北区豊島4-17-33
電話 03-3914-2694 FAX 03-3914-2690

参考

[材齢 1 日および 2 日]

試験所	材齢	JIS R 5201:2015 による圧縮強さ (N/mm ²)	
		1 日	2 日
1		11.6	22.8
2		12.3	24.0
3		12.5	25.1
4		11.6	23.8
5		12.1	24.3
6		14.5	26.6
7		12.3	24.9
8		12.4	24.0
平均値		12.4	24.4
標準偏差		0.91	1.12

[均質性]

約 2800kg の普通ポルトランドセメントを混合し、目開き 850 μ m のふるいでふるった後、本標準物質を作製した。試料の均質性確認のため、無作為に 10 試料(箱)を採取し、一試験所において、それぞれにつき材齢 28 日の圧縮強さを併行条件にて 3 回繰返し測定し、10 \times 3 の一元配置の分散分析から F 検定により判定を行った。その結果、信頼度 95%において試料間に有意な差は認められず、試料は均質とみなされた。

(単位 : N/mm²)

繰返し	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	62.1	61.6	60.8	62.7	61.8	62.6	62.4	62.6	63.1	62.2
2	62.4	62.8	62.7	63.4	61.2	63.2	62.4	63.5	62.9	63.3
3	62.4	62.4	63.1	62.8	62.9	63.5	63.5	63.4	64.2	63.9

(試験 : 一般社団法人セメント協会 研究所)

[共同試験の概要]

本標準物質の標準値は 8 試験所参加の共同試験を実施して定めた。

各試験所はすべての材齢について 1 試料 \times 1 測定を行った。そして、その結果の平均として標準値を定めた。

以上